

花や咲く咲く

あさのあじこ

P.72~81



● 会話や行動、情景描写から登場人物の心情や主題を読み取る。

読解

ステップ1 内容を整理しよう

1 「 」にあてはまることばを教科書から抜き出して、「花や咲く咲く」の内容を整理しよう。

◆時代背景

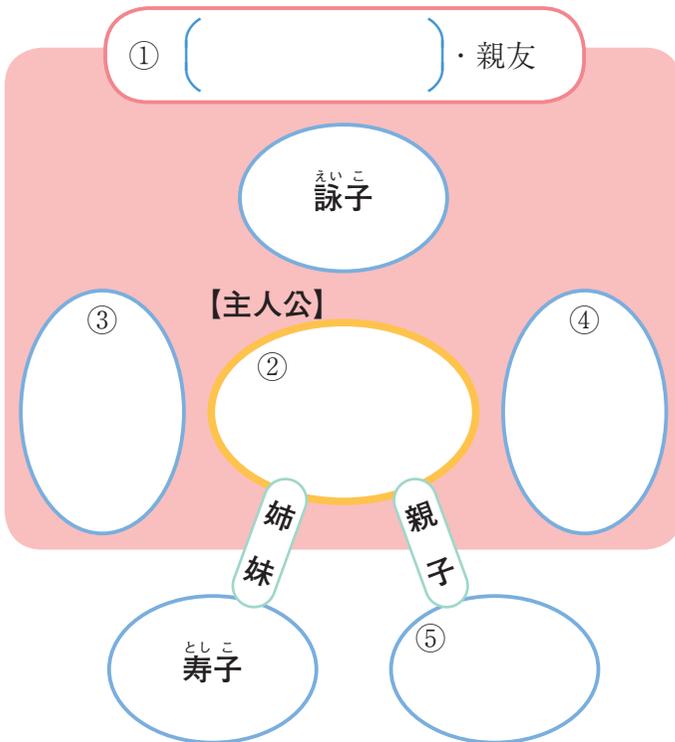
昭和十八年、^① が激しさを増し、
生活のあらゆることが^② される。

◆主人公：^③

思いがけず手に入れた美しい^④ で
^⑤ を縫うために、もとななる
^⑥ について考える。

2 ①にあてはまる関係と、②〜⑤にあてはまる人物名を入れて、「花や咲く咲く」の人物相関図を完成させよう。

読み方を学ぼう1年2 「人物相関図」(教巻末折り込み)を応用してみよう!



ステップ2 内容を読み取る

【場面1】 則子・詠子・和美のデザイン (教72ページ初め～76ページ16行め)

1 デザイン用のノートや鉛筆、美しい布を、三美美はどんなものだと感じていますか。教科書から八字で抜き出そう。

--	--	--	--	--	--	--	--

2 三美美のデザイン案を見て、則子はなぜ泣いたのですか。次の□□にあてはまることをそれぞれ二字で教科書から抜き出そう。

• すてきなブラウスを着られそうな①に、②したから。

3 「そんなことない。」(教75ページ7行め)とありますが、詠子はどんなことを言いたかったのですか。適切なものを次の中から選ぼう。

ア 布が足りないはずはないので、「ワンピース」のデザインにしてほしい。
イ これでは飾りが多すぎて、「あっさりした」デザインとは言えない。

ウ このデザインで十分に満足しているので、「残念」などではない。

エ このデザインは自分に合うとは思えないので、考え直してほしい。

[]

4 和美のブラウスのデザインにおいて、三美美はどんな工夫をしましたか。次の□□にあてはまることを①は二字、②は四字で教科書から抜き出そう。

• 白いリボンで布地の①を抑え、②を加えた。

読み取りのヒント

【場面1】

1 教72ページの前書きにあるように、生活の「あらゆることが制限されていった」戦時中には、物がなかなか手に入らず、上等な文房具や美しい布地はとても貴重だったんだね。

2 則子は「うれし泣き」したと認めているよ。

デザイン案を見ている則子の言動に着目しよう。



3 あとで詠子が「最高やで、三美美。」と言ったことから、三美美のデザインに満足していることがわかるよ。

4 ①は「くさ」に続くことを抜き出そう。三美美が心がけたのは、「年頃(としごろ)にふさわしい」デザインだよ。

5 「十分に楽しませてもらった」（教76ページ10行め）とありますが、三芙美はなぜ楽しむことができたのですか。その理由を、「戦況」ということばを使って書こう。

【場面2】三芙美のデザイン（教76ページ17行め～78ページ7行め）

◆ 花見弁当の話をしていたとき、四人はどんな気持ちだったと考えられますか。適切なものを次の中から選ぼう。

- ア 戦争がもうすぐ終わることを予感し、楽観的な気持ちになっていた。
- イ 四人で行った花見のことを思い出し、泣きそうな気持ちになっていた。
- ウ 四人で食べた花見弁当の味を思い出し、せつない気持ちになっていた。
- エ ブラウス作りの話で気分が高まり、明るい気持ちになっていた。

【場面3】「母」の思い（教78ページ8行め～80ページ終わり）

◆ 三芙美の母は、なぜ貴重な材料を使ってまで、三芙美たち四人にぜんざいをふるまったのですか。〔 〕にあてはまることばを考えて書こう。

① 〔 〕 中の暗い世の中だが、娘の三芙美やその友人たちが笑っている姿

がうれしく、もっと ② 〔 〕 を見たいと思ったから。

読み取りのヒント

5 楽しいというキーワードに着目すると、教76ページ14行めにも「なんと楽しかったことか」とあるね。この前後のことばを使ってまとめよう。

【場面2】

◆ 「嘆きも弱音も出てこない。みんな、頬を紅潮させて、ひとみをきらめかせている。」「私も同じ顔つき」（教78ページ3・4行め）とあるよ。
花見弁当の話は、ブラウスの話（桜色の布のデザイン）から連想されて出てきたことにも着目しよう。

【場面3】

◆ ①は、小説の時代背景に関わることばだよ。②は、母が三芙美たちに言ったことばから考えてみよう。

ステップ3 考えを深めよう

1 母にとつて、三美美たちの「笑い声」は、どんなものの象徴であったと考えられますか。イメージを広げて、思いつくだけ書いてみよう。

読み方を学ぼう2年2 「象徴」(教巻末折り込み)を応用してみよう!

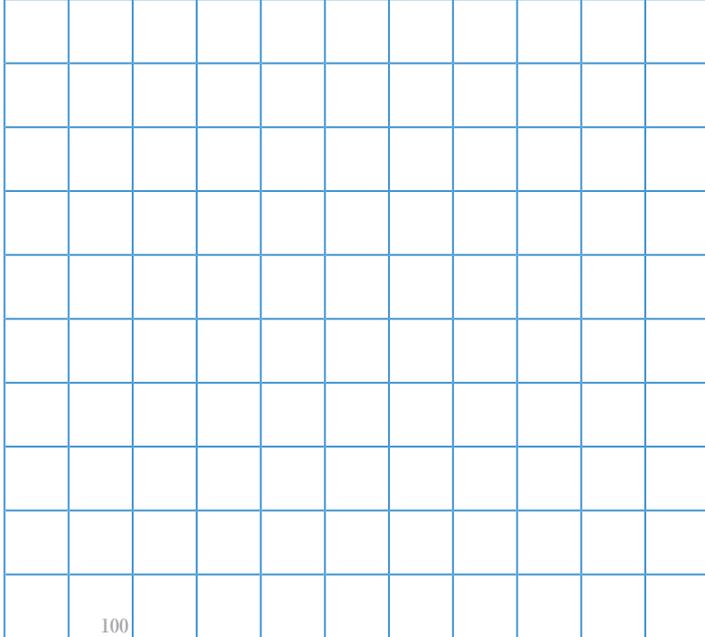


「花や咲く咲く」のような小説では、主人公の心情や作品全体の主題が、あるものに託されて表現されている場合があるよ。この場合、「笑い声」は戦争とは対照的なイメージだね。



2 この小説の登場人物を一人選び、その人物になったつもりで、三美美に対する気持ちを一〇〇字程度で書こう。

(選んだ人物の名前)



小説の中では会話文に方言が使われているけれど、ここでは気にせずに書いてみよう。

